

修 繕 数 量 総 括 表

公益財団法人山梨県下水道公社									
事 務 局 長		所 長		リ ー ダ ー		審 査		設 計	

年 度	令和8年度	修 繕 概 要	浅川汚水中継ポンプ場No.1 汚水ポンプ分解点検・整備 (工場) 1台 浅川汚水中継ポンプ場No.2 汚水ポンプ分解点検・整備 (工場) 1台 浅川汚水中継ポンプ場No.3 汚水ポンプ分解点検・整備 (工場) 1台
事 業 名	峡東流域下水道事業		
路 線 名	浅川汚水中継ポンプ場		
修 繕 名	浅川汚水中継ポンプ場汚水ポンプ分解点検・整備		
修 繕 場 所	浅川汚水中継ポンプ場		
修 繕 理 由			
備 考			

本 修 繕 内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 目	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
本修繕費	修繕工							
		工場原価						
			材料費(工場)	式	1			A-1
			小計					(工場材料費)
			労務費(工場)	式	1			
			小計					(工場労務費)
			塗装費	式	1			
			小計					(工場塗装費)
			直接経費	式	1			
			小計					(工場直接経費)
			間接整備費	式	1			
			小計					(工場間接整備費)
			計					工場原価
		直接修繕費						

本 修 繕 内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 目	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
			輸送費	式	1			
			小計					[輸送費]
			一般労務費	式	1			
			小計					(一般労務費)
			機械設備据付労務費	式	1			
			小計					(機械設備据付労務費)
			計					[労務費]
			機械経費(率)	式	1			
			機械経費(積み上げ)	式	1			
			小計					[直接経費]
			計					直接修繕費
		間接修繕費						
			共通仮設費	式	1			
			小計					[共通仮設費]

明 細 書

材料費(工場)

A-1 (1/2)

名 称	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
①No.1汚水ポンプ, ②No.2汚水ポンプ, ③No.3汚水ポンプ						
上部軸受		個	3			
下部軸受		個	3			
メカニカルシール		個	3			
インペラロックボルト, ナット, ワッシャ		個	3			
Oリング・パッキン		組	3			
インペラハブ・平行ピン		個	3			
キャブタイヤケーブル	8m×3本	組	3			
ケーブルパッキン		組	3			
ケーブルクランプ・蝶バンド		組	3			
浸水検出器		個	3			
キャブタイヤケーブル(浸水検出用)	8m	本	3			
ケーブルパッキン		個	3			
フライホイール用メカロック		個	3			
パッキン		個	3			
ポンプケーシング		個	2			No.1汚水ポンプは対象外
小計						

明 細 書

材料費(工場)

A-1 (2/2)

名 称	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
吸込みカバー		個	2			No.1污水ポンプは対象外
タービン油		台分	3			
小計						
合計						

機械設備共通仕様書

第1章 総則

第7101条 適用範囲

1. 本仕様書は、公益財団法人山梨県下水道公社（以下「公社」という。）が管理する機械設備の修繕及び分解点検（以下「修繕等」という。）に適用する。
2. 設計図面及び特記仕様書に記載された事項は、本仕様書に優先する。
3. 仕様書、特記仕様書及び設計図面に疑義が生じた場合は、公社と受注者との協議により決定する。

第7102条 用語の定義

用語の定義は、公社共通仕様書第1102条の規定に基づくものとする。

第7103条 法令等の遵守

法令等の遵守は、公社共通仕様書第1115条の規定に基づくものとする。

第7104条 提出書類

1. 受注者は、契約締結後速やかに次の各号の書類を提出し、承諾を受けた上、修繕等に着手すること。

（各2部）

- | | |
|---------------------|---------|
| 一 現場代理人及び主任技術者通知書 | （ 7日以内） |
| 二 工程表 | （ 7日以内） |
| 三 施工計画書 | （30日以内） |
| 四 酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者届 | （30日以内） |

〔酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習終了証（第二種）の写しを添付のこと〕
※ただし、酸素欠乏等の危険を伴う作業のある場合

2. 提出した書類の内容を変更する必要があるときは、直ちに変更届を提出すること。
3. 受注者は、修繕等が完了したときは、速やかに次の各号の書類を提出すること。（指定のないものは各1部）

- | | |
|------------|------|
| 一 完成届 | （2部） |
| 二 出来高調書 | |
| 三 完成図書一式 | （2部） |
| 四 契約代金請求書 | |
| 五 修繕目的物引渡届 | （2部） |

4. 前記各項のほか、監督員が提出するように指示した書類は、指示した期日までに提出すること。

第7105条 修繕等の着手

修繕等の着手とは、修繕開始日以降の実際の修繕等のための準備工（現場事務所等の設置又は現地調査をいう。）又は工場製作を含む修繕等における工場製作工のいずれかに着手することをいう。

第7106条 関係官庁への手続き等

1. 受注者は、関係官公庁への手続き等については、公社共通仕様書第1111条の規定に基づくものとする。
2. 受注者は、契約締結後速やかに関係官公庁等に作業上必要な届出又は許可申請を行い、許可等を受けること。

第7107条 現場体制

1. 受注者は、契約締結後速やかに現場代理人並びに修繕等の技術及び経験を有する主任技術者を定めるとともに、現場に現場代理人を常駐させて所定の業務に従事させること。
2. 酸素欠乏等の危険を伴う作業を行う場合は、酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者を定め、現場に常駐させ所定の業務に従事させること。
3. 受注者は、善良な作業員を選定し、秩序正しい作業を行わせ、かつ、熟練を要する作業には、相当の経験を有する者を従事させること。
4. 受注者は、適正な作業の進捗を図るとともに、そのための十分な数の作業員を配置すること。

第7108条 施工体制台帳

1. 受注者は、修繕等を施工するために下請契約を締結した場合、国土交通省令に従って記載した施工体制台帳を作成し、修繕現場に備えるとともに、その写しを監督員に提出しなければならない。
2. 第1項の受注者は、国土交通省令に従って、各下請負者の施工の分担関係を表示した施工体系図を作成し、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律に従って、修繕関係者が見やすい場所及び公衆が見やすい場所に掲げるとともにその写しを監督員に提出しなければならない。
3. 第1項の受注者は、監理技術者、主任技術者及び第1項の受注者の専門技術者に、修繕現場内において、修繕名、工期、顔写真、所属会社名及び社印の入った名札等を着用させなければならない。名札は図1-1-1を標準とする。

監理（主任）技術者	
氏 名 ○○ ○○	
修繕名 ○○修繕	
工 期 自○○年○○月○○日 至○○年○○月○○日	
会 社 ◇◇株式会社	印

写真

2cm×3cm
程 度

[注1] 用紙の大きさは名刺サイズ以上とする

[注2] 所属会社の社印とする。

図1-1-1 名札の標準図

4. 第1項の受注者は、施工体制台帳及び施工体系図に変更が生じた場合は、その都度速やかに監督員に提出しなければならない。
5. 発注者が認めた軽微な修繕等については、施工体制台帳等の提出を省略することができる。ただし、この場合、「下請負届」により、下請負人の名称、下請負の種類、期間、範囲及び下請負人に対する指導方法等について届け出なければならない。

第7109条 地元関係者等の交渉等

1. 受注者は、地元関係者等の交渉等については、公社共通仕様書第1112条の規定に基づき行うこと。
2. 受注者は、いかなる理由があっても、地元関係者等から報酬又は手数料等を受けてはならない。なお、協力者及び使用人等についても、上記の行為の内容について十分監督指導すること。
3. 使用人等が前項の行為を行ったときは、請負者がその責任を負うこと。

第7110条 損害賠償及び補償

1. 受注者の損害賠償は、公社共通仕様書第1123条の規定に基づくものとする。
2. 受注者は、施設の損傷及び第三者等に損害を及ぼしたときは、直ちに監督員に報告し、その指示を受けるとともに、速やかに対処すること。

第7011条 事前調査

受注者は、着手に先立ち、現地の状況、関連工事、その他について綿密な調査を行い、十分に現場の状況を把握し、修繕等を実施すること。

第7112条 工程管理

1. 受注者は、あらかじめ提出した工程表に従い、工程管理を適正に行うこと。
2. 予定の作業工程と実績とに差が出た場合は、必要な措置を講じて作業の円滑な進行を図ること。
3. 作業実施の都合上、修繕期間に含んでいない日（祝日又は休日等）に作業を行う必要がある場合は、あらかじめその作業内容、作業時間等について監督員の承諾を得ること。

第7113条 作業記録写真

受注者は、次の各号に従って作業記録写真を撮影し、作業が終了したときは工種ごとに工程順に編集したものを作業記録写真帳に整理し、「完成届」に添付して監督員に提出すること。

- 一 作業前、作業後の状況を同一方向で撮影すること。
- 二 写真は件名、撮影場所、撮影対象及び受注者名を明記した黒板を入れて撮影すること。
- 三 一枚の写真では作業状況が明らかにならない場合は、貼り合わせること。
- 四 写真は、原則としてカラー写真とし、大きさはサービス判とすること。

第2章 安全管理

第7201条 一般事項

公社共通仕様書第1128条に基づき行うこと。

第7202条 安全教育

受注者は、作業に従事する者に対して定期的に当該作業に関する安全教育を行い、作業者等の安全意識の向上を図ること。

第7203条 労働災害防止

1. 受注者は、現場の作業環境を常に良好な状態に保ち、機械器具その他の設備は常時点検して、作業に従事する者の安全を図ること。
2. 酸素欠乏等の危険を伴う場所に入入りし、又はこれら内部で作業を行う場合は、労働省令で定める酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者の指示に従い、酸素欠乏空気、有害ガス等の有無を作業開始前及び作業中は常時調査し、換気等事故防止に必要な措置を講ずるとともに、呼吸用保護具等を常備すること。なお、酸素及び硫化水素の測定結果は、記録、保存し、監督員が提示を求めた場合にはその指示に従うこと。
3. 作業中、酸素欠乏空気や有害ガス等が発生した場合には、直ちに必要な措置を講ずるとともに、監督員及びその他関係機関に緊急連絡を行いその指示により適切な措置を講ずること。
4. 資格を必要とする諸機械を取扱う場合には、必ず有資格者をあて、かつ、誘導員を配置すること。
5. 現場において人身事故が発生した場合は、速やかに事故報告書を作成し、監督員に報告すること。

第7204条 公衆災害防止

受注者は作業中、常時作業現場周辺の居住者の安全に努め、現場の保安対策を十分講ずること。

第3章 その他

第7301条 修繕等の完成

受注者の修繕等の完成は、所定の書類が提出された後、検査員の検査をもって完成とする。

第7302条 検査

公社共通仕様書第1116条の規定に基づき行うものとする。

第7303条 その他

本仕様書に定めない事項については、監督員に報告し、指示を受け処理すること。

浅川污水中継ポンプ場污水ポンプ分解点検・整備

特記仕様書

(適用)

第1条 本特記仕様書は、浅川污水中継ポンプ場のNo.1・No.2・No.3各污水ポンプの故障による事故を未然に防ぎ、設備の延命を図るための分解点検及び整備に適用する。

(修繕場所)

第2条 本修繕の場所及び対象は次に掲げるものとする。

場 所 山梨県甲府市上曾根町 4075 (浅川污水中継ポンプ場)

- | | | |
|-----|---|----|
| 対 象 | (1) No.1 污水ポンプ | 1台 |
| | 着脱式水中モータポンプ | |
| | φ200×5.0m ³ /min×30m×45kW×400V | |
| | (2) No.2 污水ポンプ | 1台 |
| | 着脱式水中モータポンプ | |
| | φ200×5.0m ³ /min×30m×45kW×400V | |
| | (3) No.3 污水ポンプ | 1台 |
| | 着脱式水中モータポンプ | |
| | φ200×5.0m ³ /min×30m×45kW×400V | |

(修繕内容)

第3条 本修繕の内容は次に掲げるものとする。また、作業は原則として平日の昼間とする。

- (1) 対象機器の点検・整備前の試運転・データ測定
- (2) 工場整備対象の吊上・撤去・現地搬出・工場搬入
- (3) 工場整備対象の工場分解点検・整備
- (4) 工場整備対象の工場搬出・現地搬入・据付・調整等
- (5) 対象機器の点検・整備後の試運転・データ測定
- (6) その他上記に付帯する業務

詳細については、別添「点検内容」に示すものとする。また、交換部品については、別添「交換部品一覧表」に示すものとする。

(施工条件)

第4条 本修繕の施工は、次のとおりとする。

1 一般事項

- ア 作業の日程、工程等については、事前に監督員と協議をした上で施工にあたること。
- イ 当該機の整備に関わる作業期間は極力短期間になるよう努め、機器運転停止となる期間を極力短期間にする事。
- ウ 作業にあたっては、周囲の既存設備に損傷を与えないよう十分留意すること。
- エ 作業終了後は、速やかに使用機器、仮設物及び残材等を搬出し、作業場所の清掃に努めること。

2 特記事項

ア 当該機の分解点検・整備は極力降雨が少ない時期に実施すること。

イ 工場整備は1台毎行い、残り2台は運転可能な状態とすること。

3 材料

ア 交換する部品の材質及び規格は、既設と同等もしくはこれ以上の能力のあるものとする。

4 不具合対応

ア 施工中に別の異常が発見された場合には、監督員に連絡するとともに対応の協議を行うこと。

イ 不具合が発生した場合においては、とるべき必要な処置を施すこと。

5 支給品

ア 本修繕に必要な次の物品等については支給する。なお、その受渡し及び取扱い上の注意事項については、別途協議する。

(1) 電力（当該設備周辺から供給できるものに限る）

(2) 用水（当該設備周辺から供給できるものに限る）

(3) その他必要と認められた物

(提出書類)

第5条 本修繕の提出書類は、公社共通仕様書、機械設備共通仕様書に掲げるものとする。ただし、「完成図書一式」については、紙の完成図書及びPDF形式による完成図書の電子ファイルを納めた電子媒体（CD-R又はDVD-R、ウイルス対策済み）をそれぞれ提出すること。

(再生資源利用計画)

第6条 再生資源利用計画（実施）書及び再生資源利用促進計画（実施）書の提出

本修繕は、建設副産物実態調査の対象修繕であり、請負者は国土交通省ホームページに登録されている建設リサイクル報告様式により作成した再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を出し、1部（紙）を施工計画書に添付し監督員に提出するものとする。修繕完了後は速やかに、当初入力した修繕データを実績値に修正した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を出し、1部（紙）を完成書類に添付し、また、電子データを電子媒体（CD、DVD等）により監督員に提出するものとする。また、受注者は、計画及び確認結果票を修繕現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。なお、建設副産物情報交換システム（コブリス・プラス）を利用し入力することも可とし、この場合は電子データの提出は不要とする。

※建設リサイクル報告様式の最新版を国土交通省のホームページからダウンロードして入手すること。また、同ページに掲載されている、記入内容チェックツールを使用して入力内容をチェックすること。建設副産物情報交換システム（コブリス・プラス）を利用する場合は、システムで入力内容をチェックすること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

(法定外の労災保険の付保)

第7条 本修繕において、受注者は法定外の労災保険に付すよう努めなければならない。

(その他)

第8条 本修繕の施工にあたり、疑義が生じた場合には、その都度監督員と協議すること。

浅川污水中継ポンプ場污水ポンプ分解点検・整備

○点検内容

【対象機器】

- ① 浅川污水中継ポンプ場 No.1污水ポンプ 1台
- ② 浅川污水中継ポンプ場 No.2污水ポンプ 1台
- ③ 浅川污水中継ポンプ場 No.3污水ポンプ 1台

[現地作業]

- 1 点検・整備前試運転、データ測定
- 2 吊上・撤去・搬出
- 3 工場整備後、搬入・据付
- 4 点検・整備後試運転、データ測定
- 5 その他上記に付帯する業務

[工場作業]

- 1 工場搬入
- 2 機器分解・清掃
- 3 各部状態確認・測定（寸法測定）
 - ・ 必要箇所部品状態確認
 - ・ その他必要項目測定
- 4 電動機内部洗浄、乾燥、ワニス処理
- 5 部品交換・組立
- 6 各種試験
 - ・ 気密試験
 - ・ 絶縁抵抗測定
 - ・ 工場性能試験 ※現状の性能確認のための試験とする。
 - ・ その他必要な試験
- 7 塗装
 - ・ ケレン・エポキシ樹脂塗装(総合膜厚375 μ m以上)
- 8 工場搬出
- 9 その他上記に付帯する業務

[備考]

- ・ 作業手順は工程に応じて前後して構わない。
- ・ 分解点検・整備は極力降雨が少ない時期に実施すること。
- ・ 工場整備は1台毎行い、残り2台は運転可能な状態とすること。

交換部品一覧表

件名： 浅川汚水中継ポンプ場汚水ポンプ分解点検・整備

項目		単位	数量内訳			合計	備考	
(No.)	(部品名等)		(形式等)	No.1	No.2			No.3
1. 材料費(工場組付)								
①No.1汚水ポンプ, ②No.2汚水ポンプ, ③No.3汚水ポンプ		SBZ-DM	台数	1	1	1	3	別添図面参照
1	上部軸受		個	1	1	1	3	
2	下部軸受		個	1	1	1	3	
3	メカニカルシール		個	1	1	1	3	
4	インペラロックボルト, ナット, ワッシャ		個	1	1	1	3	
5	Oリング・パッキン		組	1	1	1	3	
6	インペラハブ・平行ピン		個	1	1	1	3	
7	キャブタイヤケーブル	8m×3本	組	1	1	1	3	
8	ケーブルパッキン		組	1	1	1	3	
9	ケーブルクランプ・蝶バンド		組	1	1	1	3	
10	浸水検出器		個	1	1	1	3	
11	キャブタイヤケーブル(浸水検出用)	8m	本	1	1	1	3	
12	ケーブルパッキン		個	1	1	1	3	
13	フライホイール用メカロック		個	1	1	1	3	
14	パッキン		個	1	1	1	3	
15	ポンプケーシング		個	-	1	1	2	No.1汚水ポンプは対象外
16	吸込みカバー		個	-	1	1	2	No.1汚水ポンプは対象外
17	タービン油		台分	1	1	1	3	

令和8年度 浅川污水中継ポンプ場污水ポンプ分解点検・整備

5 6 7 8 9

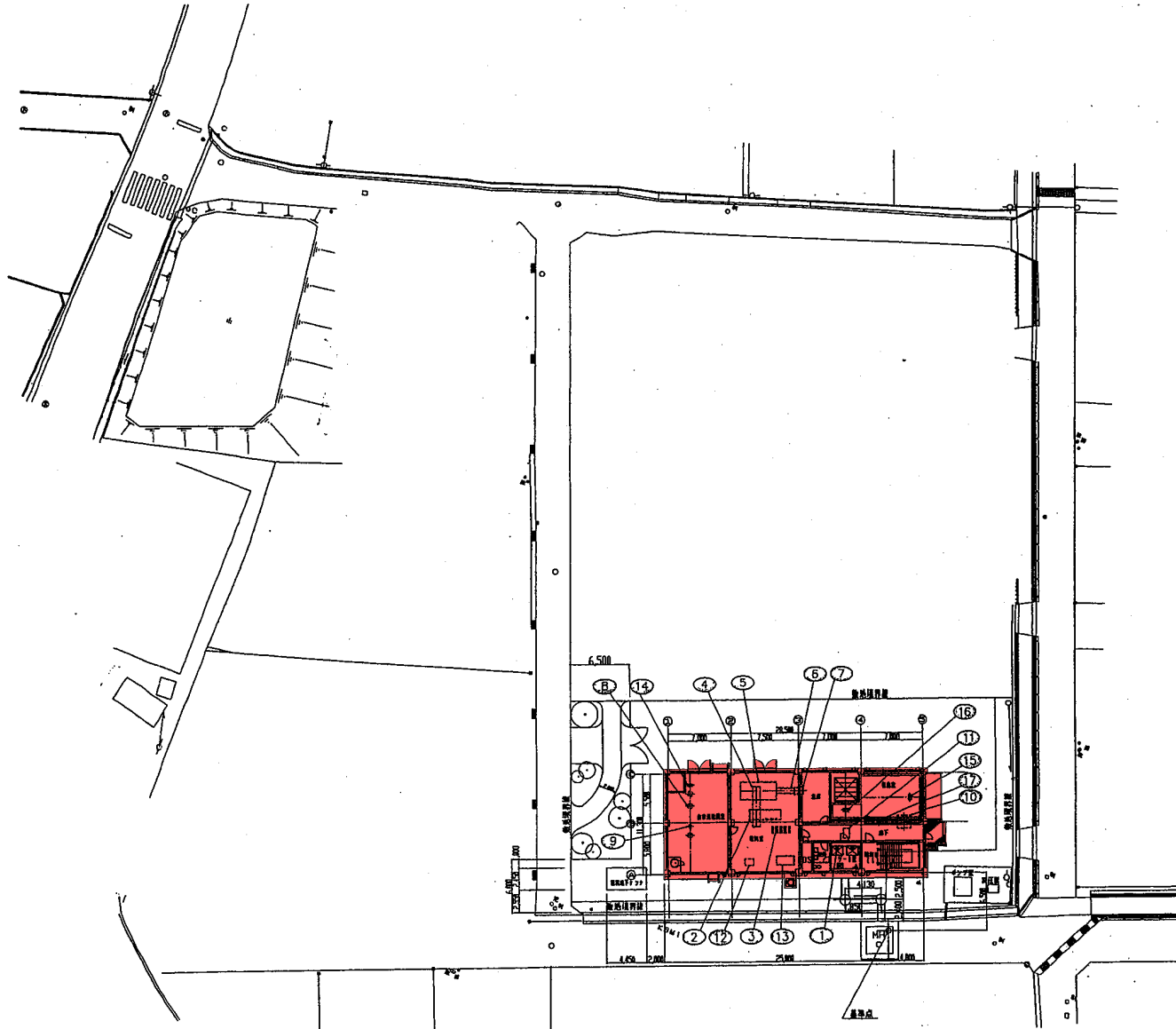
A
B
C
D
E
F
G

A
B
C
D
E
F
G



機器一覧表

番号	名称	数量
①	流入ゲート	2
②	細目自動除塵機	1
③	バイパススクリーン	1
④	し選搬送機	1
⑤	し選洗浄装置	1
⑥	し選脱水機	1
⑦	し選コンテナ	2
⑧	汚水ポンプ	3
⑨	ポンプ弁連結ゲート	1
⑩	活性炭吸着塔	1
⑪	脱臭ファン	1
⑫	給水装置	1
⑬	受水槽	1
⑭	汚水ポンプ吊上装置	1
⑮	NO.1搬入用吊上装置	1
⑯	NO.2搬入用吊上装置	1
⑰	活性炭用吊上装置	1

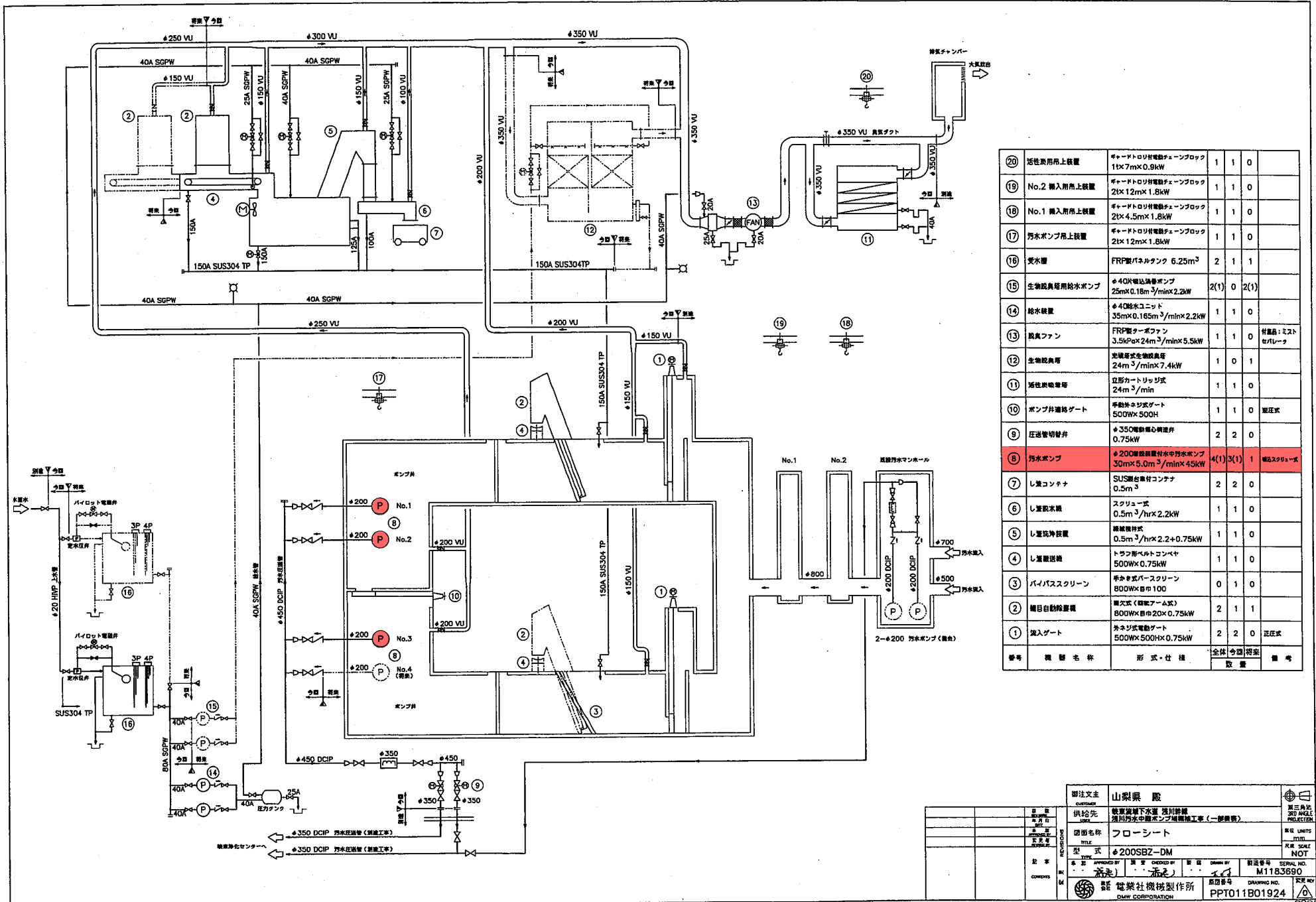


全体機器配置図 S=1/250

■ 施工場所

CUSTOMER 御注文主	山梨県 殿	PROJECT NO. 303 ANGLE	PROJECTION 第3角法
USER 供給先	関東圏下水処理局建設 浅川污水中継ポンプ機械工事(一部機)	SCALE 1/250	UNIT mm
TITLE 図面名称	全体配置図	DATE 2025.07.25	NO. M1183690
MODEL 図式	φ200SBZ-DM	APPROVED BY (印)	DESIGNED BY (印)
DRAWN BY (印)	SHAW CORPORATION	原図番号	DRAWING NO. M1183690
SHAW CORPORATION	株式会社 電業社機械製作所	PPT021B02001	0204

令和8年度 浅川污水中継ポンプ場污水ポンプ分解点検・整備

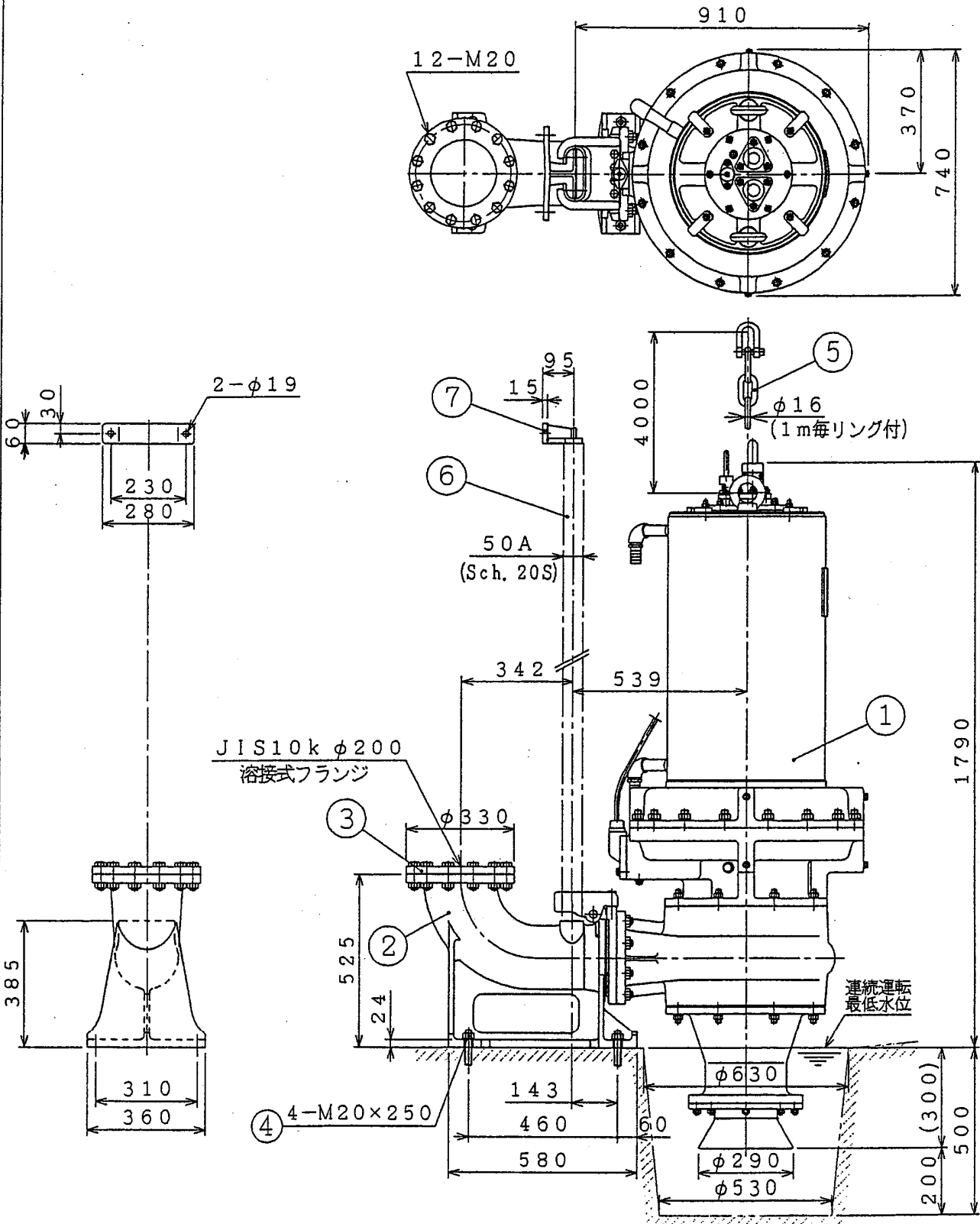


番号	機器名称	形式・仕様	全数	今回	将来	備考
20	活性炭用吊上装置	ヘッドロリ付電動チェーンブロック 1t×7m×0.9kW	1	1	0	
19	No.2 吊入用吊上装置	ヘッドロリ付電動チェーンブロック 2t×12m×1.8kW	1	1	0	
18	No.1 吊入用吊上装置	ヘッドロリ付電動チェーンブロック 2t×4.5m×1.8kW	1	1	0	
17	汚水ポンプ吊上装置	ヘッドロリ付電動チェーンブロック 2t×12m×1.8kW	1	1	0	
16	受水槽	FRP製パネルタンク 6.25m ³	2	1	1	
15	生物脱臭塔用給水ポンプ	φ40N増込渦巻ポンプ 25m ³ /min×2.2kW	2(1)	0	2(1)	
14	給水装置	φ40給水ユニット 35m ³ /min×2.2kW	1	1	0	
13	換気ファン	FRP製ターボファン 3.5kPa×24m ³ /min×5.5kW	1	1	0	材質:ミストセパレータ
12	生物脱臭塔	充換式生物脱臭塔 24m ³ /min×7.4kW	1	0	1	
11	活性炭脱臭塔	立形カートリッジ式 24m ³ /min	1	1	0	
10	ポンプ井連絡ゲート	手動蝶形ゲート 500W×500H	1	1	0	差圧式
9	圧送管切替弁	φ350電動偏心調整弁 0.75kW	2	2	0	
8	汚水ポンプ	φ200増設継付水中汚水ポンプ 30m ³ /min×45kW	4(1)	3(1)	1	縦型スクリーン式
7	し選コンテナ	SUS製台車付コンテナ 0.5m ³	2	2	0	
6	し選脱水機	スクリーン式 0.5m ³ /hr×2.2kW	1	1	0	
5	し選脱臭装置	縦型槽付式 0.5m ³ /hr×2.2+0.75kW	1	1	0	
4	し選脱臭機	トウ付形ベルトコンベヤ 500W×0.75kW	1	1	0	
3	パイパススクリーン	手引き式パイパススクリーン 800W×巾100	0	1	0	
2	補目自動除塵機	箱式(自動アーム式) 800W×巾20×0.75kW	2	1	1	
1	深入りゲート	外ネジ式電動ゲート 500W×500H×0.75kW	2	2	0	正圧式

御注文主 CUSTOMER	山梨県 殿	製図者 DRAWN BY	山梨県 殿
供給先 SUPPLIER	株式会社 浅川下水処理場 浅川下水処理場(一環整備)	承認者 CHECKED BY	山梨県 殿
図面名称 TITLE	フローシート	製図番号 DRAWING NO.	M1183690
型式 MODEL	φ200SBZ-DM	製図日 DATE	2025.08.01
製作者 COMPILED BY	電業社機械製作所	承認者 APPROVED BY	山梨県 殿
製図者 DRAWN BY	山梨県 殿	製図番号 DRAWING NO.	PPT011B01924

ポンプ製作仕様書				5. 機器番号		
1. 御注文主	山梨県 殿			6. 用途	污水中継	
2. 供給先	浅川污水中継ポンプ場 御用			7. 機器名称		
3. 工事名	峡東流域下水道浅川幹線 浅川污水中継ポンプ場機械工事 (一部債務)			8. 設置場所	ピット	
4. 品名・形式	着脱式 水中モータポンプ SBZ- DM			9. 呼び径	200 mm	
				10. 数量	3 台	
11. 使用流体	液質: 汚水, 液温: <input checked="" type="checkbox"/> 常温 <input type="checkbox"/> °C			ポンプ1台につき下記を付属します。		
仕様	全揚程	30 m		<input checked="" type="checkbox"/> 200 mm 相フランジ	: 1	
	吐出量	5 m ³ /min		<input type="checkbox"/> mm 揚水管	: 1式	
	動力	45 kW		<input type="checkbox"/> mm 仕切弁	: 1	
	回転速度	1500 min ⁻¹ (同期)		<input type="checkbox"/> mm 逆止弁	: 1	
	段数	N= 1		<input type="checkbox"/>	: :	
12. 材質	<主要部品> インペラ <input checked="" type="checkbox"/> SCS13 <input type="checkbox"/> ケーシング <input checked="" type="checkbox"/> FC250 <input type="checkbox"/> シャフト <input checked="" type="checkbox"/> SUS403 <input type="checkbox"/> 着脱ベース <input checked="" type="checkbox"/> FC250 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>			17. 付属品	<input type="checkbox"/> 配管用ボルト・ナット・パッキン : 1式 <input type="checkbox"/> 自動空気弁 : 1 <input type="checkbox"/> 圧力計、コック : 1組 <input checked="" type="checkbox"/> 連成計、コック : 1組 <input checked="" type="checkbox"/> 基礎ボルト : 1式 <input type="checkbox"/> ガイドパイプ : 1式 <input checked="" type="checkbox"/> ガイドパイプサポート : 1 <input type="checkbox"/> ガイドパイプ継手 : <input checked="" type="checkbox"/> 昇降用チェーン(SUS304× 4 m) : 1式 <input checked="" type="checkbox"/> チェーンフック : 1 <input type="checkbox"/> ピット蓋 : 1式 <input checked="" type="checkbox"/> 地上銘板 : 1 <input checked="" type="checkbox"/> 分解工具 (3 台につき) : 1式 <input checked="" type="checkbox"/> 浸水検知器 (内蔵) : 1式 <input checked="" type="checkbox"/> サーマルプロテクタ (内蔵) : 1式 <input checked="" type="checkbox"/> 動力用中継端子箱 (下図仕様) : 1式 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
13. 接続	口径	200 mm		18. 予備品	ポンプ 1台につき下記を付属します。	
	フランジ規格	<input checked="" type="checkbox"/> JIS 10K <input type="checkbox"/> 水協		<input checked="" type="checkbox"/> メカニカルシール : 1式 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		
	形式	<input checked="" type="checkbox"/> 乾式水中モータ <input type="checkbox"/>		19. 施工範囲	現地作業 <input type="checkbox"/> 不含 <input checked="" type="checkbox"/> 試運転技師派遣 <input checked="" type="checkbox"/> 据付工事 <input checked="" type="checkbox"/> 据付指導員派遣	
14. 電動機	電源	3 相, AC 400 V, 50 Hz		納入場所		
	出力、極数	45 kW, 4 P		納入状態	<input type="checkbox"/> 構内車上渡し	
	回転速度	1500 min ⁻¹ (同期)		20. 図書目録	図面名称	図面番号
	起動方式	<input type="checkbox"/> 直入 <input checked="" type="checkbox"/> スターデルタ <input type="checkbox"/> リアクトル <input checked="" type="checkbox"/> VVVF			<input checked="" type="checkbox"/> ポンプ予想性能曲線	GC1-00475
	水中ケーブル	材質: <input checked="" type="checkbox"/> 2PNCT <input type="checkbox"/> VCT 動力用 3 C× 38 mm ² × 8 m× 1 本 動力用 4 C× 38 mm ² × 8 m× 1 本 制御用 2 C× 3.5 mm ² × 8 m× 2 本			<input type="checkbox"/> ポンプ据付図	
その他	定格電流: 87 A, 起動電流: 715 A 力率: 85.0%, 効率: 88.4% 絶縁: F種		<input checked="" type="checkbox"/> ポンプ外形図	PWT122E01774		
15. 性能試験	JIS B 8301, 02に準ずる。			<input checked="" type="checkbox"/> ポンプ断面図	PWT123E01775	
16. 塗装	材料試験 (引取提出部品)	<input checked="" type="checkbox"/> インペラ <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ケーシング <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> シャフト <input type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/> モータ結線図	PWT125E01777	
	<input type="checkbox"/> 当社標準仕様	ボンプ部 (接水部)	塩化ゴム系樹脂塗料	: 1回	<input checked="" type="checkbox"/> 内部結線図	PWT124E01776
		モータ部 (接水部)	焼付塗装	: 1回	<input checked="" type="checkbox"/> チェーンフック	PWA438E01778
<input checked="" type="checkbox"/> 御指定仕様	大気部 (地上部)	錆止め	: 2回	<input checked="" type="checkbox"/> 潤滑油リスト	PWT129E01780	
	接水部	長油性フッ酸樹脂塗料 (マンデル2.5G6/3)	: 2回	<input checked="" type="checkbox"/> 分解工具リスト	PWA811E01781	
	接水部	ジンクリッチプライマー (有機)	: 1回	<input checked="" type="checkbox"/> 予備品リスト	PWT128E01779	
	大気部 (地上部)	ターボキ樹脂塗料 (1種)	: 3回	21. 備考	1. <input checked="" type="checkbox"/> 印部が、該当項目を示します。 2. 注入する油は、タービン油 (JIS K2213 2種 ISO VG 32) を使用しております。 注油量: 9.2 リットル ポンプ重量: 約 1400 kg	
承認	北原			調査	北原	
				作成	久松	
製造番号				M1183690		
仕様書番号				PWT101E01773		
REV	日付	摘要	承認	変更	電業社機械製作所 DMW CORPORATION	

PWT122E01774



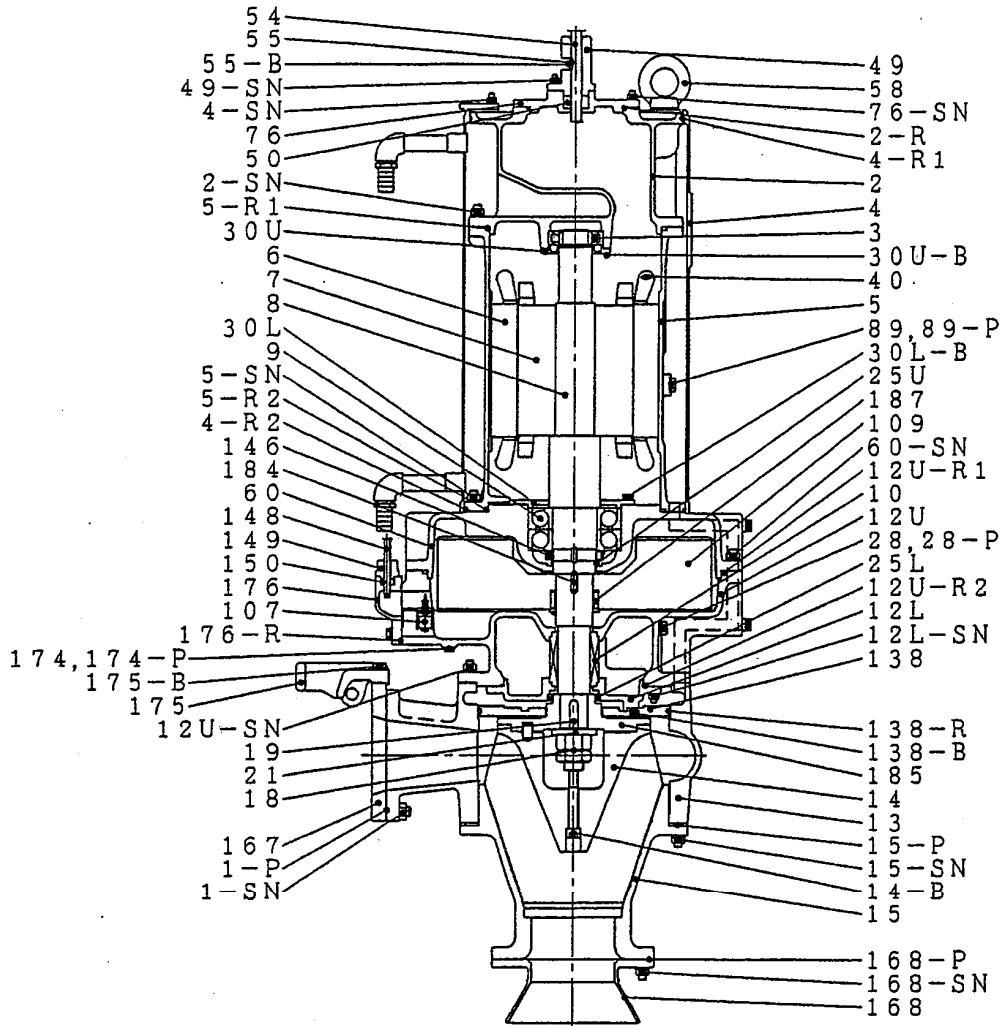
承認 APPROVED BY 北原	尺度 SCALE 1:NOT	名称 TITLE
調査 CHECKED BY 北原	単位 UNITS mm	ポンプ外形図
作成 DRAWN BY スズキ	⊕ ⊖	SBZ-DM

—	M1183690	—	—	—	0	DMW CORPORATION 電業社機械製作所	図番 DRAWING NO. PWT122E01774	
DATE	SERIAL NO.	DESCRIPTION	APPR.	CHECK	PREP.		REV.	
BORE: 200		TYPE: SBZ	CATG: T122					
類似・参考図:			来源:					

A4s

令和8年度 浅川污水中継ポンプ場污水ポンプ分解点検・整備

PWT123E01775



符号	部品名称	材質	符号	部品名称	材質	符号	部品名称	材質
2	上部ケーシング	FC250	58	吊上ボルト	SUS304	2-R	Oリング	N.B.R.
3	上部軸受	NU311	60	ベアリングハウジング	FC250	4-R1	Oリング	N.B.R.
4	ウォータージャケット	SUS304	76	端子カバー	FC250	4-R2	Oリング	N.B.R.
5	モーターフレーム	FC250	89	スターセットボルト	SUS304	5-R1	Oリング	N.B.R.
6	ステータ	-	107	浸水検出器	-	5-R2	Oリング	N.B.R.
7	ロータ	-	109	フライホイール	SS400	12U-R1	Oリング	N.B.R.
8	シャフト	SUS403	138	裏当板	SUS304	12U-R2	Oリング	N.B.R.
9	下部軸受	7321BDB	146	ベアリングナット	-	138-R	Oリング	N.B.R.
10	軸封装置	メカシール	148	キャプタイケーブル	2PNCT	176-R	Oリング	N.B.R.
12U	オイルボックス上	FC250	149	浸検用ベルマウス	FC250			
12L	オイルボックス下	FC250	150	ケーブル用パッキン	N.B.R.	14-B	ボルト	SUS304
13	ポンプケーシング	FC250	167	着脱フランジ	SUS304	30U-B	ボルト	SS400
14	インペラ	SCS13	168	吸込管	SUS304	30L-B	ボルト	SS400
15	吸込カバー	FC250	174	ドレンプラグ	SUS304	55-B	ボルト	SUS304
18	インペラナット	SUS304	175	シャフトホルダー	FC450	138-B	ボルト	SUS304
19	インペラキー	SUS403	176	浸検取付フランジ	FC250	175-B	ボルト	SUS304
21	インペラワッシャー	SUS304	184	フライホイール用キー	SF440	1-SN	スタッド・ナット	SUS304
25U	オイルシール	N.B.R.	185	インペラハブ	FC250	2-SN	スタッド・ナット	SUS304
25L	ダストシール	N.B.R.	187	メカロック	-	4-SN	スタッド・ナット	SUS304
28	オイルプラグ	SUS304				5-SN	スタッド・ナット	SUS304
30U	ベアリングカバー上	SS400	1-P	パッキン	TOKO #81	12U-SN	スタッド・ナット	SUS304
30L	ベアリングカバー下	SS400	15-P	パッキン	TOKO #81	12L-SN	スタッド・ナット	SUS304
40	モーター保護器	ミニチュアサマル	28-P	パッキン	SUS304/N.B.R.	15-SN	スタッド・ナット	SUS304
49	ベルマウス	FC200	89-P	パッキン	SUS304/N.B.R.	49-SN	スタッド・ナット	SUS304
50	ケーブル用パッキン	N.B.R.	168-P	パッキン	TOKO #81	60-SN	スタッド・ナット	SUS304
54	キャプタイケーブル	2PNCT	174-P	パッキン	SUS304/N.B.R.	76-SN	スタッド・ナット	SUS304
55	ケーブルクランプ	SUS304				168-SN	スタッド・ナット	SUS304

承認 APPROVED BY 北原	尺度 SCALE 1:NOT	名称 TITLE ポンプ断面図
調査 CHECKED BY 北原	単位 UNITS mm	
作成 DRAWN BY スズキ		番番 DRAWING NO. PWT123E01775

-	M1183690	-	-	-	0	DMW CORPORATION 電業社機械製作所
DATE	SERIAL NO.	DESCRIPTION	APPR.	CHECK	PREP.	REV.
BORE: 200	TYPE: SBZ	CATG: T123				
類似・参考図:		来歴:				

A4s

参 考 資 料

この「参考資料」は、入札参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料である。従って「参考資料」は、請負契約上の拘束力を生じるものではない。

なお、この「参考資料」の有効期限は、この修繕の入札日までとする。

事業名： 峡東流域下水道事業

修繕名： 浅川汚水中継ポンプ場汚水ポンプ分解点検・整備

修繕場所： 浅川汚水中継ポンプ場

公益財団法人 山梨県下水道公社

本 修 繕 内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 目	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
本修繕費	修繕工							
		工場原価						
			材料費(工場)	式	1			A-1
			小計					(工場材料費)
			労務費(工場)	式	1			B-1
			小計					(工場労務費)
			塗装費	式	1			
			小計					(工場塗装費)
			直接経費	式	1			
			小計					(工場直接経費)
			間接整備費	式	1			
			小計					(工場間接整備費)
			計					工場原価
		直接修繕費						

本 修 繕 内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 目	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
			輸送費	式	1			C-1
			小計					[輸送費]
			一般労務費	式	1			B-2
			小計					(一般労務費)
			機械設備据付労務費	式	1			B-3
			小計					(機械設備据付労務費)
			計					[労務費]
			機械経費(率)	式	1			
			機械経費(積み上げ)	式	1			C-2
			小計					[直接経費]
			計					直接修繕費
		間接修繕費						
			共通仮設費	式	1			
			小計					[共通仮設費]

明 細 書

材料費(工場)

A-1 (1/2)

名 称	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
①No.1汚水ポンプ, ②No.2汚水ポンプ, ③No.3汚水ポンプ						
上部軸受		個	3			
下部軸受		個	3			
メカニカルシール		個	3			
インペラロックボルト, ナット, ワッシャ		個	3			
Oリング・パッキン		組	3			
インペラハブ・平行ピン		個	3			
キャブタイヤケーブル	8m×3本	組	3			
ケーブルパッキン		組	3			
ケーブルクランプ・蝶バンド		組	3			
浸水検出器		個	3			
キャブタイヤケーブル(浸水検出用)	8m	本	3			
ケーブルパッキン		個	3			
フライホイール用メカロック		個	3			
パッキン		個	3			
ポンプケーシング		個	2			No.1汚水ポンプは対象外
小計						

明 細 書

材料費(工場)

A-1 (2/2)

名 称	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
吸込みカバー		個	2			No.1污水ポンプは対象外
タービン油		台分	3			
小計						
合計						

代 価 表

労務費(工場)

B-1

名 称	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
機械設備製作工		人				
合計						

代 価 表

一般労務費

B-2

名 称	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員		人				
合計						

代 価 表

機械設備据付労務費

B-3

名 称	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
機械設備据付工		人				
合計						

代 価 表

輸送費

C-1

名 称	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
①No.1汚水ポンプ						
運搬費(往路)	2t, 90km	式	1			
運搬費(復路)	2t, 90km	式	1			
②No.2汚水ポンプ						
運搬費(往路)	2t, 90km	式	1			
運搬費(復路)	2t, 90km	式	1			
③No.3汚水ポンプ						
運搬費(往路)	2t, 90km	式	1			
運搬費(復路)	2t, 90km	式	1			
合計						

代 価 表

機械経費(積み上げ)

C-2

名 称	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
トラック(クレーン装置付)	4t積, 2.9t吊	日				
合計						